

第44回新潟県スポーツ少年団競技大会
第56回バドミントン大会（個人戦の部）開催要項

「この事業は公益財団法人新潟県スポーツ振興米山稔財団の助成を受けて実施しています」

「公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業」

- 趣 旨 地域スポーツの振興に伴い、各スポーツ少年団がそれぞれ活発な活動を展開している。
この状況に即し、スポーツを愛好する団員が一堂に集い、日頃鍛えた技を競いながらお互いの
交流を深めるとともに、団員の能力開発を目指す場とする。
- 主 催 公益財団法人新潟県スポーツ協会新潟県スポーツ少年団
- 後 援 新潟県 新潟県バドミントン協会 新潟市 新潟市教育委員会
(予定) 公益財団法人新潟市スポーツ協会 新潟市バドミントン協会 新潟日报社
- 主 管 新潟ジュニアバドミントンスポーツ少年団
- 期 日 令和6年8月24日(土)
- 会 場 新潟市西総合スポーツセンター
〒950-2101 新潟市西区五十嵐1の町6368-48 TEL:025-268-6400
※会場の電話番号はナビ案内のみに使用してください。
※大会の問い合わせは、要項最終ページに記載している電話番号に連絡をお願いします。
- 日 程 受 付 午前8時15分
監督者会議 午前8時30分
開 会 式 午前8時45分
競 技 開 始 午前9時00分
閉会式終了 午後4時00分(予定)
- 競技種別(個人戦)
(1) ダブルスの部 ア.中学生男子 イ.中学生女子 ウ.小学生男子 エ.小学生女子
(2) シングルの部 ア.中学生男子 イ.中学生女子
ウ.小学生男子6年生以下 オ.小学生女子6年生以下
オ.小学生男子4年生以下 カ.小学生女子4年生以下
- 参加資格及び参加数
(1) 令和6年度日本スポーツ少年団登録団員及び指導者。
(2) 新潟県スポーツ少年団バドミントン専門部が定める新潟県スポーツ少年団競技別交流大会バドミントン大会の予選会を開催する各地区(要項16.参照 以下「スポ少地区」と称する)の予選を通過した者とし、地区予選会の参加申し込み前日又は7月末日までに、所定の登録手続きを済ませることによって、参加することができる。指導者も同様とする。
(3) スポーツ安全保険等に加入している者。
(4) 単複を重ねて出場できない。
- 表 彰
各種目1位～3位まで、賞状及び入賞メダル(新潟日报社寄贈)を授与する。
- 申込方法

- (1) 単位団ごとに、所定の参加申込書に記入のうえ下記申込先へメールにてお申し込みください。
- (2) 今回は郵送での申し込みを行いません。
- (3) 申込期限は令和6年7月24日(水)まで(期日必着)

(申込先)
新潟ジュニアバドミントンスポーツ少年団 代表 石川義成 宛
TEL 090-1931-3980
E-mail : aoyamathunderbolt@gmail.com

- (4) メール送信時に必ず開封確認設定ください。設定機能がない場合は電話で確認をお願いします。
- (5) 参加申込書に、スポーツ少年団登録システムの帳票を利用し、登録確認用紙(団情報・団員名簿・指導者名簿)を必ず添付ください。
- (6) 参加申し込み時点での未登録者がいた場合は、その者は出場することはできません。

12. 参加料

- 小学生・指導者1人 1,200円
- 中学生1人 1,500円
- 未就学児1人 800円

※帯同審判員のみでの参加の場合は、参加料不要。

※申し込み後に選手の欠席が生じても参加料は、返金しない。

13. 振込先

- (1) 主催者が指定する下記の口座に振り込むこと。※振込期限は大会2週間前までとする。

第四北越銀行 新潟駅前支店 普通預金 口座番号：1410321
口座名義 ニイガタジュニアバドミントンキョウカクラブ 新潟ジュニアバドミントン強化クラブ

- (2) 振込みと同時に別紙「納入書」を必ずメールにて配信をお願いします。
- (3) 振込手数料は自己負担とする。

14. 競技方法

- (1) 令和6年度(公財)日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程並びに公認審判員規程と本大会開催要項による。(ただし、減点して行う場合がある)。
- (2) トーナメント戦とする。ただし、参加人数が3人以下はリーグ戦とするが、参加人数の少ない種目によっては大会の進行に支障がない時に限り(決勝)リーグ戦とすることもある。リーグ戦としたときは、参加人数が5人のときの決勝リーグを除き、予選リーグの1ブロックは3人または4人までとする。参加人数が8人までは、リーグの1位と2位が決勝トーナメントに進むが、参加チームが9人以上のときは、予選リーグの1位のみが決勝トーナメントに進むこととする。リーグ戦の順位決定は、①勝敗・②取得ゲーム率・③得点率・④当事者同士の勝敗の順とする。決勝トーナメントの組み合わせはくじ引きとするが、予選リーグが2組で1位のみ又は2位までのときは、くじ引きとせず、A-1vsB-1・A-1vsB-2・B-1vsA-2の対戦とする。予選リーグが3組以上のときは、くじの順をA-1・B-1・C-1のように対戦表に表示する。くじ引きの際は、予選リーグの順位別プールでくじを引き、決勝トーナメントの初戦(1回戦目)において、予選リーグでの対戦の重複や複数チームでの対戦を可能な限り回避するよう配慮する。参加人数が8人未満の種目は3位決定戦を行うが、大会進行に支障があるときは実施しないこともある。また、当日中に、初戦敗退者同士で交流戦を実施する場合がある。
- (3) 監督は指定した場所に2名まで入ることができる。ただし、本大会に参加登録した指導者並びに団員とする。
- (4) 試合球は、(公財)日本バドミントン協会検定合格球とする。
- (5) 競技中の着衣は、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程に則り、(公財)日本バドミントン協会の

審査合格品を着用し、上着背面には上段に団体名、下段に氏名（フルネーム）を表示する。団員章は上着の左袖外側に貼付すること。

- (6) 選手交代について大会開始前のメンバー変更は、監督者会議で正当な理由がある場合は認めるが、その他変更は認めない。許可なく変更したときは失格とする。
- (7) 参加申し込みをした選手の数が、1～7人の単位団は1人、8～14人の単位団は2人、15人以上の単位団は3人の帯同審判員を出すこと。（審判員の昼食は本大会事務局で支給する。）帯同審判員の確保が最優先だが、用意できない単位団については、日本バドミントン協会検定合格球（2種以上検定球、試合当日の温度表示のもの）を1人につき1ダース又は4,000円を試合当日に大会本部に納入すること。帯同審判員が本大会の監督登録をしても構わないが、指導者としての参加料は必要となるので、錯綜しないこと。（公平を期すため帯同審判員が自団員の試合の審判をするときは、主管側で務めるものとする。）

15. スポ少地区個人戦参加枠

新潟県スポーツ少年団競技別交流大会バドミントン大会予選会開催のスポ少各地区の個人戦参加枠は、各種目とも下記の表のとおりとする。

① 佐渡地区「4」、②北地区「8」、③南地区「8」の計20とする。

種目		①	②	③	計
ダブルス	中学生男子	4	8	8	20
	中学生女子	4	8	8	20
	小学生男子	4	8	8	20
	小学生女子	4	8	8	20
シングルス	中学生男子	4	8	8	20
	中学生女子	4	8	8	20
	小学生男子6年生以下	4	8	8	20
	小学生女子6年生以下	4	8	8	20
	小学生男子4年生以下	4	8	8	20
	小学生女子4年生以下	4	8	8	20

16. スポ少地区区割り

令和6年度新潟県スポーツ少年団バドミントン専門部が定める新潟県スポーツ少年団競技別交流大会バドミントン大会の予選を開催するスポ少地区の区割りは下記の表のとおりとする。

地区	範囲内地町村名	市町村数	単位団数
北地区	村上市・胎内市・新発田市・阿賀野市・聖籠町 関川村・阿賀町・粟島浦村・新潟市・五泉市 田上町・加茂市・三条市・弥彦村・燕市	15	10
佐渡地区	佐渡市	1	2
南地区	長岡市・見附市・柏崎市・刈羽村・(出雲崎町) 上越市・(妙高市)・糸魚川市・小千谷市・魚沼市 南魚沼市・十日町市・湯沢町・津南町	12	8
3地区合計		28	20

(登録単位団は令和5年度の登録者数による)

17. その他

- (1) 参加団は、必ず単位団旗を持参のこと。
- (2) 参加団員は、必ず競技要項に記載されたゼッケン及び団員章（ワッペン）を着用すること。
- (3) 組み合わせ等は下記の申し合わせを原則として踏襲するが、主催者又は主管団体に一任するものとする。
 - ① 当該年度の参加者に、前年度のその種目でベスト4に入賞した団員がいるときは、その団員を第1シードとする。
 - ② 当該年度の参加者に、前年度のその種目でベスト4に入賞した団員がいないときは、前年度優勝したスポ少地区の予算会最上位者を第1シードとする。（今年度に限り前年度の3地区の地町村が入る新たな5地区の区割りの地区とする）
 - ③ 第1シードと異なる地区の予選会最上位者を第2シードとする。
 - ④ 第3及び第4シードは、地区予選会の順位を考慮して、第1及び第2シードと異なる地区とする。
 - ⑤ 県協会等の強化選手や直近の小・中学生の県大会等の情報は、可能な限り収集し、第2から第4シードまでを勘案するが、①～③を含めて該当しないときはこの申し合わせの限りではないこととする。
- (4) 参加にあたっては、複数の保護者または指導者が引率すること。
- (5) 今大会に登録する指導者並びに監督は、その年度の登録をするスポーツ少年団の有資格者（認定員又は認定育成員）であることが望ましい
- (6) 各単位団の代表者は、当日の監督者会議に必ず出席すること。
- (7) 中学生の部は、相互審判制とすることもあるので、そのときには協力を願う。
- (8) 各種目の各コートの第1試合をシード選手から線審を依頼することや、各コートに2試合目のそのコートの前試合の選手全員を線審とすることもあるので、そのときには協力を願う。
- (9) 開催地の同一市町村及び開催地に隣接並びに近接（約40km以内）する市町村参加単位団は、帯同審判員も含め閉会式に参列すること。
- (10) 往復途上及び大会の疾病・傷害又は事故による医療費等は、参加者負担とする。
- (11) 申込期日に遅れた場合や申込書に必要事項未記入があった場合などは参加を受け付けない。
- (12) 参加申込書は、必要枚数をコピーのうえ使用すること。
- (13) プログラムには参加者名簿を参加者の学年を記して表示する。
- (14) 取得した個人情報は大大会運営上必要なプログラム編成及び作成・大会結果掲載にかかわること（掲示板・ホームページ・大会報告書・報道関係への提供等）、その他大会運営及びに大会開催に必要な連絡等のみ使用する。大会関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真、映像が新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ・インターネット等によって配信されることがある。大会申し込みとして申し込みを提出した時点で、個人情報及び肖像権の取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

● 本大会参加申し込み関係以外のお問合せ先 ●

新潟県スポーツ少年団バドミントン専門部長 庭野 哲夫

《自宅》〒948-0014 十日町市巳甲24番地（江道）

TEL：025-757-2775（FAX 兼用）

携帯番号：090-2656-3501

i-mail：bad.-rec.niwano@docomo.ne.jp

E-mail：bad.-rec.p.c.niwano@docomonet.jp